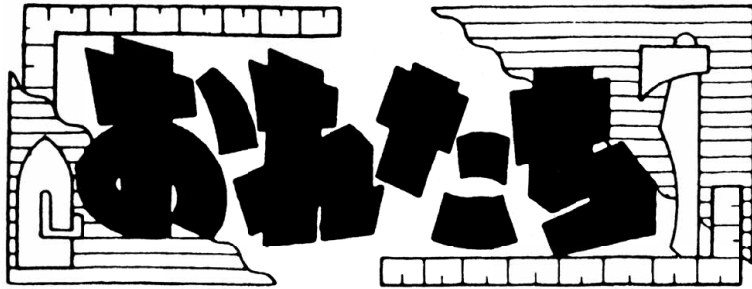


無料法律相談日の案内

1月19日(金)14時～16時

希望者は前日までに予約を

12月当初組合員数＝1849人（-13人）



発行所
東京土建一般労働組合荒川支部
東京都荒川区荒川6-3-1
TEL(3892)9131 FAX(3892)9381
発行者・津田宗久／編集長・小熊賢一
<http://www.doken-arakawa.org/>

平和特集

繰り返してはならない生き地獄原爆の実相

語らずに死ねるかを合言葉に

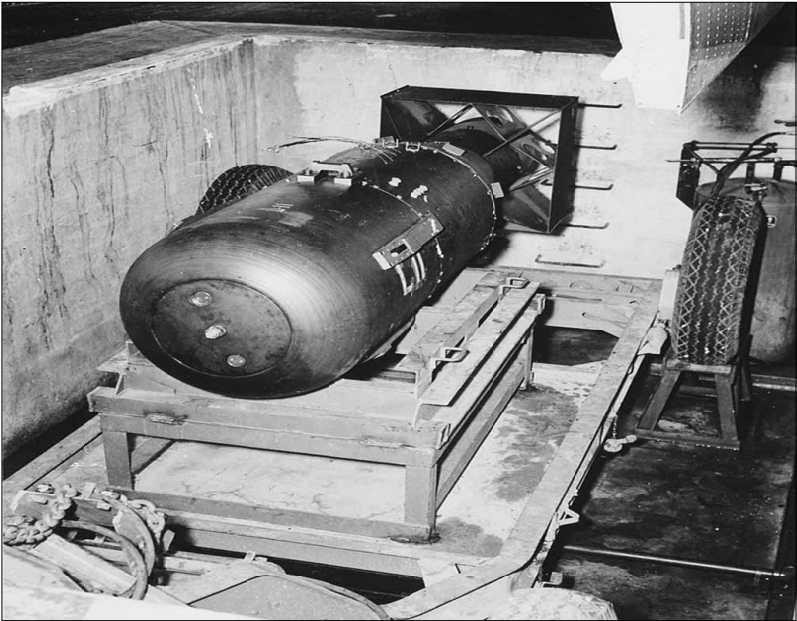
平和取材 平和の中の影

3歳です。

証言要約

一閃の光で 世界が変わった

【竹達浩通信員11南千住分会】20世紀は戦争の世紀であるともいわれま
すが、世界では「1905年に勃発した日露戦争から、2000年のインドネシア紛争まで世界大戦を含め、戦争・事変・内戦・動乱・紛争が128回発生し、犠牲者数は6千万人～8千500万人（Wikipediaより）」といわれていま
す。
戦争の有害性・無益性を経済的観点から概観してみても、侵略と破壊を目的とした生産性のない兵器に膨大な税金を投資し、その兵器によって殺された人々の知的・物的生産性を消滅させ、生存者の生活と生産に必要なインフラを壊滅し、そのうえ人心に大きな精神的外傷（トラウマ）を残す戦争の放棄は、人類生存のために必須の覚悟をもって取り組まなければならない最大の課題です。



広島に投下された原子爆弾リトルボーイ(Wikipediaより)

憲法にも明記されている戦争の放棄の趣意にス
タンスをとり、2004年に設立されアジア太平洋戦争の戦場体験を、動画で後世に残す活動をしている戦場体験放映保存の会主催の、「戦場体験者と出会えるお話し会」が7月15日～17日に浅草公会堂で開催されました。戦場体験者も高齢化が進み対面形式の「お話し会」は、今回で最後となり三日間にわたり取材し、17日午後原爆被災者の小谷孝子さんに取材しました。

- ・小谷孝子さん
・1939（昭和14）年1月4日生まれ
・当時の本籍地 広島県広島市皆実町（現・広島市南区）
・民間人

小谷さんは呉で生まれ父は海軍で病気になり除隊、小谷さんが5歳の時亡くなり、一家は昭和20年3月に広島の方の祖母の家に引っ越しをしました。小谷家は祖母60代、母37歳、姉5年生、兄3年生、私1年生、弟

軍港のある呉にいたときは、洋服も着たまふ防空頭巾をいつもそばに置いて、夜中でも焼夷弾が投下され防空壕に退避する毎日でしたが、広島に越してきて広島島の穏やかさには驚きました。
当時は小学3年から6年生までは学童疎開が決まっていた。姉は8月6日に親戚に疎開することが決まっていた。12時にトラックがくるまで兄妹で裏の川に泳ぎに行きました。
私は途中で喉が渇き一人で家に引き返し台所で水を飲んでるとき、窓ガラスが「ピカー」と光り、同時に「ドーン」とものすごい音がして私は爆風で壊れた家の下敷きになりました。
失神してどのくらい経ったのか、母の必死に子供たちの名前を叫ぶ声で

私に返り声を上げて助けられました。母は私をがれきの上に座らせ「ここを動かないように」と言い残して姉たちを探しに川の方に行きました。
母は姉と兄を探して帰ってきました。姉は全身に火傷を負い兄は家の陰になったところにいるので火傷を負わないが、爆風で飛んできたガラスの破片が頭と顔に刺さって血だらけで、母は姉をがれきの上に寝かせて私に「見てるように」といって弟を探しに行きました。

その頃祖母も近所で立ち話をしていた火傷をして帰ってきました。広島市内は一瞬にして火の海になり私の家は、爆心地より2・5キロ離れた郊外にあり裏側の川の川幅が広く爆風で潰れたが火災から免れました。

市内の被爆した人たちが郊外の火災のない我が家の方に避難してきました。夏でみんな軽装で熱風で着ている衣類も皮膚も瞬時に炭化し、真っ黒でポロポロになり腕の皮膚は垂れ下がりが爪のところで止まって男か女かも分かりませんでした。

水をください

町中の道端のあちこちに力尽きて死んだ人がいました。体が熱く水を求めて防火用水に頭を入れて死体が折重なっていました。

した。川には熱い体を冷やすために水に入って息絶えた人々がたくさん浮かんでいました。
母はそのような状態の中から爆風で飛ばされた弟を探してきました。弟は意識がなく、頭から真っ黒で、母は自分の着ている洋服で弟の顔を拭いてやると皮膚がズルッと垂れ下がったのを忘れることができませんでした。

弟は被爆から4日目の8月10日の朝に目を開け、母はせめて水だけでもと思い弟の口に水を含ませ一口飲み、その時上空に飛行機が飛んできて、弟は「おかあちゃん飛行機怖いね、お水美味しいね」といって3歳で息を引き取りました。

暑い夏だったため遺体はすぐに腐るので、私は母ががれきを集めてその上に弟を乗せて、自分で火葬をしなければならぬ母の姿をじっと見ていました。母は無言で弟を火葬して遺骨を拾って埋めましたが、誰もいない一人になったところで母は悔しさと悲しみで一人泣いていたのではないかと思います。

被災者は火災のないところに逃げてきます。近



取材に応じる小谷さん

くの小学校に多くの人が収容されましたが、薬も食料も水もなく重症の人は次々と死んでいきました。死んでいく人は必ず死ぬ前に「水をください、水をください」と言っていました。

私の家にはポンプの井戸があったので、水を求めてくる人には必ず水に少しの塩を入れて飲ませていました。

終戦になり動けない祖母と姉と私の食べ物と薬を探しに、母は毎日毎日焼け跡を駆けずり回り相当量の放射能に被爆したと思います。そのうえ終戦で学童疎開から帰ってきた児童の世話をするため、因島の施設に通いました。

広島県の学童疎開から帰ってきた多くの児童たちは、原爆で両親家族を失って戦災孤児となりました。その児童たちの収容施設が因島にできて、母は児童たちの世話のために島に通い続けたのです。

昭和25～26年頃から被爆者が白血病で倒れる人が多くなり、母もそのころから歯ぐきから血が出たり寝込むことが多くなりました。思いやりがあり律儀で本当によく働く母でしたが、私が6年生の時に白血病で亡くなりました。

初めての肉まん餃子作りに大興奮 ～横浜中華街バスレク～



家族ぐるみで大勢の仲間が参加しました



タワーの上からの景色は圧巻でした

参加者の皆さんからは「楽しかった。また企画してよ」と温かい言葉を掛けていただき大成功でした。次回開催するときも皆さんの意見を聞いて企画したいと思っています。寒い中、皆さんお疲れ様でした。また逢いましょう。

皆でエレベーターに乗り込み頂上に到着すると、海や山などの自然に加えて横浜の街並みが一望でき圧巻の景色でした。また、山下ふ頭にあるガンダムも見ることが出来ました。頂上ではタワ

ーが少し揺れていて皆さん大興奮でした。最後は赤レンガ倉庫へ向かい、自由に散策しました。赤レンガ倉庫も大勢の観光客で賑わっていました。

帰りのバスの中ではビンゴ大会とじゃんけん大会を行いました。商品獲得の興奮が大爆発し、かなりの盛り上がりでした。部長である私はビンゴ係、皆さんの主導者を務め、皆から文句を言われながらの大盛り上がりでした。その後、無事に定刻に近い時間には支部に到着しました。



想像以上の大きさになった手作り肉まん

～通信員総会～ 分会機関紙コンクールの 結果は如何に



難しくも興味深い講義でした

散総選挙の大義」、②「次世代に残したいレガシー」の内容で2つの原稿を提出するのですが、これが全く難しいテーマだと思いませんか？私は最後まで居残りして頑張っ

【小熊賢一副執行委員長】11月12日、教宣部員として竹達さんと2人で参加して来ました。午前中にメディア総合研究所の岩崎貞明さんから「民主主義社会とメディアの役割」の内容で講演を受けました。

おまけにテーマを決めた原稿を作って提出する課題があり、①「私の考える解

放送番組として偏った考え方や特定の政党の支持は厳禁なこと、マスメディアの中には真実を追求する新聞や雑誌等もあり信頼できるメディアを見つけることなど、ジャーナリストの記者会見にも触れて退屈させない話で中身も濃い講演でした。午後は、分会機関紙コンクールの審査と投票でした。残念ながら、今回荒川支部は予選落ちとなってしまいました。その為、投票も出来ずじまいでした。他支部の分会機関紙は、内容も豊富で、見ていて面白い作りになっていたので、次回は荒川支部でも、入選クラスの分会機関紙を作りたいと思いました。皆さん頑張りましょう。

【田村高広後継者対策部長】11月12日(日)、後継者対策部とサ・レディース荒川合同企画の横浜バスレクリエーションを開催しました。

当日の天候はくもりの予報でしたが、あいにくの小雨からのスタートとなりました。荒川支部に集合した

後、はじめに横浜港大さん橋国際客船ターミナルに向かい、集合写真を撮りました。続いて横浜中華街に移動し、横浜中華街揚州飯店で、肉まん・餃子作り体験を行いました。作っている合間に中国語講座も行われ、最初は戸惑いました

が、段々と皆さんのテンションも上がり盛り上がりました。講習が終わるころには個々に作った餃子や肉まんも蒸しあがり、あわせて中華料理もコースで出て豪華な昼食になりました。とても美味しかったです。お腹がいっぱいになり外に出るとちょうど雨も止んでお



大雨の中、全国から多くの仲間が集まりました

11・17予算要求対都行動 予算要求中央総決起集会 賃金引上げ・建設国保育成を求めて

【小熊賢一副執行委員長】11月17日、私は、朝9時半から始まる対都要求請行動へ参加するため都庁へ向かいました。

本部、平田財政部長をはじめ20名程の交渉団を組み財務局へ、左記の要望をしました。

1、建設国民健康保険組合に対する都費補助金は、東京都国民健康保険委員会の答申の精神を踏まえ、医療費・経費の増高分を含む原稿水準を確保すること

2、特定健診、特定保険指導に対する都費補助の拡充と、建設国民健康保険組合が実施するがん対策事業への財政支援を行うこと

3、建設国民健康保険組合を育成・強化すること

今、建設業を営む私たちは、仕入れ材料の高騰、人材不足、その他の経費や生活品の値上げが嵩み生活が苦しいこと

などを伝え、「命の綱」である建設国保を今後も支えて欲しいと、しっかりとお願いしてきました。この日は、他に5つの局と7つの政党へも交渉団が入り要望書を渡して来ました。

初めて要求請行動へ参加した私は、粘り強く交渉を続けて行くことの大切さや、こうして組合員の皆さんが努力していることを目の当たりにして、有り難く思うと同時に、出来る限り仲間と一緒に努力して行くことの大切さを感じました。

午後は、場所を替え、日比谷公園の野外音楽堂へ「賃金・単価引き上げ・予算要求中央総決起大会」に参加しました。

全国61万人仲間の組織、全建総連の集会で全国から1842人と多くの建設業に携わる仲間が集まりました。荒川支部からの参加は14人、各政党参加の国会議員の演説、講演、訴えがあり、全建総連の中西委員長が各政党へ要請書を渡していました。

悪天候で寒い中の集会でしたが、参加した皆さんとしっかり東京駅までデモ行進をして来ました。「荒川支部は、人数が少なめで寂



団結ガンバローで意思統一しました

参加者の声

【高岡勉さん】東尾久1分会「みんなで団結して、さまざまな要求を、もっと国へ届けていきましょう。」

【磯部正三さん】荒川分会「賃金上がるといいね。公契約条例も早く成立させないかね。」

【八木橋郁子さん】事業所分会「参加することが大切よ。支部の結束にも繋がります。」

賃金も上がらない、物価も高騰など、生きていくのも大変。私たちのさまざまな要求を国会に届けてもらいたいです。

【加藤正雄さん】荒川分会「社民の福島議員は、いつも参加してくれてありがたいね。私たちの要望をしっかりと国会に届けて欲しいです。」

わが家のペット VOL. 11



4匹のわんこ

【小川三季子さん】町屋北分会「我が家のわんこは16歳(メス)、13歳(オス・メス)、5歳(メス)の4頭のチワワで、毎日楽しく暮らしています。

最近では16歳になる高齢犬の目が見えづらくなつたことで、介護や病院に通うことも多く他の犬

との生活も困難なことも増えてきた毎日です。この子は我が家で初めて生まれた子で、母犬とけんかして母犬を流血させることもありました。

しかし、母犬が亡くなつて母犬の匂いがしなくなったことに気づくと途端に具合が悪くなり、後を追って逝ってしまうのではと思うほどでした。

今では病氣と闘いながらも元気で頑張っています。1日でも長く生きてくれることを願っています。

健康教室の開催

荒川支部で「カロリーについて」「栄養成分表示の見方について」という2つのテーマで管理栄養士を講師に健康教室を行います。

【とき】12月19日(火)

【ところ】荒川支部会館3階

【参加対象】組合員とその家族(先着40名)

【申込方法】荒川支部までTELまたは支部LINEまでご連絡ください。

お詫びと訂正

おれたち661号3面の荒川区民いきいきまつりの町屋北分会の記事につきまして誤った役職名となっていた部分がございます。投稿者の部分が「相楽由美子分会長」となっておりますが、正しくは「相楽由美子通信員」となります。ご迷惑をお掛けし申し訳ございません。再発防止に努めます。

古い木造建物を
建替えたい

➡

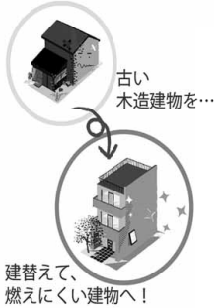
建替えに伴う費用を助成します

建物の要件

- ◆解体する建物
耐火又は準耐火建築物ではない
築15年以上の木造建物
- ◆新築する建物
耐火又は準耐火建築物
※建物の用途や使用状況は問いません。

助成対象者の要件

1. 新築する建物の建築主
2. 個人又は中小企業等
(宅地建物取引業者除く)
3. 住民税・国民健康保険料等を滞納
していないこと



助成の内容

解体工事費



設計・工事監理費
の一部



建築工事費の一部

令和5年度～

解体する建物の延べ面積1㎡あたり26,000円を
上限とし、延べ面積500㎡までを限度。
なお、消費税相当額は除く。

- ◆戸建て建替え
戸建ての建築に必要な設計・工事監理に要する費用とし、
1階から3階までの床面積に応じて要綱に定める額を助成。
- ◆共同建替えの場合
共同住宅等の建築に必要な設計・工事監理に要する費用とし、
1階から3階までの床面積に応じて要綱に定める額を限度として助成。

こちら
も
チェック

＋法定外公共物(水路など)の売り払いを受けた場合は測量費の助成があります

土地測量費

法定外公共物(水路等)の売払いの申請に伴う土地測量等に
要した費用を助成。
ただし、土地売買契約書に記載された売買代金を限度。

～助成額の詳細は、交付要綱をご覧ください、荒川区住まい街づくり課防災街づくり係までお問合せください～

手続きの流れ



※ご注意…必ず事前相談を行ってください。内定前に工事を着手してしまうと、助成金の交付を受けられません。

発行：荒川区 防災都市づくり部 住まい街づくり課
登録 (04) 0138 号

荒川区不燃化特区
支援制度のご案内

荒川区では、木造住宅密集地域の一層の改善を図るため、東京都の不燃化特区制度に基づき、大地震等の災害時に特に危険とされる地区について「不燃化特区(不燃化推進特定整備地区)」の指定を受け、不燃化特区限定の支援事業を行っています。

古い建物の建替えや解体について、助成金等による支援や税金の減免を受けられます。是非ご活用下さい。事業期間は令和7年度までとなります。

対象町丁目

- ・荒川五丁目、荒川六丁目
- ・町屋二丁目～町屋四丁目
- ・東尾久一丁目～東尾久六丁目
- ・西尾久一丁目、西尾久二丁目
- ・西尾久三丁目21番～26番
- ・西尾久四丁目1番～6番、9番～24番、27番～32番
- ・西尾久五丁目、西尾久六丁目

- ・荒川一丁目～荒川四丁目
- ・荒川七丁目
- ・南千住一丁目、南千住五丁目
- ・町屋一丁目1番、2番、19番～21番

詳細は右記から
(荒川区HP)



求
人
情
報

【荒川支部】 募集職種 消防設備士 就労形態 正規雇用 人員 1人 社名 株式会社ネクストゲート 郵便番号 116-0012 住所 東京都荒川区東尾久8-10-2 携帯番号 090-4384-6731 FAX 03-6807-7974 メールアドレス hiroyuki.honda@nextgate.jp	【荒川支部】 募集職種 鳶工 就労形態 正規雇用 人員 3人以上 条件 無し 社名 株式会社レグルス建設 郵便番号 116-0013 住所 東京都荒川区西日暮里2-41-15 電話番号 090-2739-5664	【荒川支部】 募集職種 防水工 就労形態 正規雇用 人員 3人以上 条件 無し 社名 株式会社TIK. PROOF 郵便番号 116-0013 住所 東京都荒川区西日暮里1-23-12 電話番号 080-3399-5449	【荒川支部】 募集職種 建築金物業 就労形態 正規雇用・請負契約 人 人員 2人 条件 普通自動車免許 経験不問 (請負契約は経験者のみ) 社名 ウスキ工業 郵便番号 116-0003住所 荒川区南千住8-3-3-1102 電話番号 090-4364-0645 FAX 03-6806-7576	
【荒川支部】 募集職種 電気設備工事 現場：東京23区内新築・改修工事 就労形態 請負契約(法人・個人問わず) 条件 経験者 社名 株式会社大永電気 郵便番号 110-0001 住所 東京都台東区谷中3-19-10 電話番号 03-3823-2314 FAX 03-3823-2400 メールアドレス kazuya_sasaki@daiei-taito.co.jp 採用担当 佐々木	【荒川支部】 募集職種 電工 就労形態 正規雇用 人員 3人以上 条件 経験者 社名 株式会社大永電気 郵便番号 110-0001 住所 東京都台東区谷中3-19-10 電話番号 03-3823-2314 FAX 03-3823-2400 メールアドレス kazuya_sasaki@daiei-taito.co.jp 採用担当 佐々木	【荒川支部】 募集職種 施工管理(担当者) 就労形態 正規雇用 人員 2人 条件 経験者 資格 1級電気工事施工管理技士、又は第一種電気工事士 社名 株式会社大永電気 郵便番号 110-0001 住所 東京都台東区谷中3-19-10 電話番号 03-3823-2314 FAX 03-3823-2400 メールアドレス kazuya_sasaki@daiei-taito.co.jp 採用担当 佐々木	【荒川支部】 募集職種 左官工 就労形態 正規雇用 人員 3人 条件・資格 無し(未経験可) 社名 (有)東邦テクノ 郵便番号 116-0012 住所 東京都中央区築地2-8-1-201 築地営業所 電話番号 03-6278-8702 メールアドレス nakazawa@tohotechno.tokyo	